

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立光明の郷ケアセンター
指定管理者名	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
開催日	令和元年（2019年）12月17日（火）
開催場所	豊能広域こども急病センター 3階大会議室
合議の出席者	箕面市東部地域包括支援センター管理者 石丸 伸司氏 箕面認知症家族会「びわの会」理事 木戸 洋子氏 箕面市居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所連絡会会長 岡本 有子氏 箕面手をつなぐ親の会副会長 坂口 勝子氏 箕面市障害者市民施策推進協議会座長 岡本 直美氏

【概要】別添のとおり

<p>内容</p>	<p>令和元年12月17日(火)に豊能広域こども急病センター3階大会議室にて、指定管理者の評価に係る合議を実施しました。主な内容は下記のとおりです。</p> <p>1) 障害者地域活動支援センター事業等について 障害者地域活動支援センター事業については、利用者のかたの希望を聞きながら、個別ニーズに応じた外出支援を行っていること、また職員向けに外部機関によるコンサルテーションを導入し、外部講師による講義や困難事例検討などを通じて、個別支援内容の提案や助言をもらうなど、専門性の高いサービス提供に努めていることについて報告がありました。</p> <p>合議メンバーからは、地域活動支援センター事業はどのような対象者が多いのか、との質問があり、指定管理者からは、対象者は就労されているかたで仕事が休みの曜日に利用している場合が多いとの回答がありました。また利用定員に対して利用率が低いのではないかととの質問があり、指定管理者からは、ご家族が利用を希望しても本人が家で過ごしたいと希望されることも多く、利用に至るまで時間のかかることも多いとの回答がありました。</p> <p>そのほか、事故などについてはあまり報告がないようだが、事故にまで至らないヒヤリハットの事例などもないのかとの質問に対しては、職員が未然に防ぐように対応しているとの回答がありました。</p> <p>2) 小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」について 小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」については、指定管理者から、季節感を味わえる外出や好きな食事を楽しんでもらえるような外食会を実施していることや、小規模多機能型サービスを広く周知するため、無料体験の実施や各関係機関や地域住民に向けてSNSの発信、広報誌やパンフレットなどの作成、配布をしていることについて報告がありました。</p> <p>3) 老人デイサービスセンターについて 老人デイサービスセンターについては、指定管理者から、外部のリハビリ専門職と連携した個別機能訓練サービスを推進し、利用者のかたの個別ニーズに合わせた専門的な訓練メニューを実施したとの報告がありました。また、アンケート結果で未回答の割合が多い項目については、回答者が家族の場合、家族が把握できていない項目についてはどうしても未回答が多くなるため、今後回答しやすいように検討するとの報告がありました。</p> <p>合議メンバーからは、マルチタスクエクササイズの効果について質問があり、指定管理者からは、難しい内容だと意欲が下がる傾向も見られるので、工夫しながら、まずは楽しんで継続して取り組んでもらえるようにしたいとの回答がありました。</p> <p>4) 総評 各事業について、工夫した取組を行っており、今後も障害者、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるため、継続的に実施していくべき事業内容であることを確認しました。</p> <p>アンケートの結果及び合議で出た意見からも、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価します。</p>
-----------	--